

トヨタ純正

グリルガーニッシュ (メッキ) 取付要領書

このたびは、トヨタ純正グリルガーニッシュをお買い上げいただきましてありがとうございます。
本書はグリルガーニッシュを取付ける場合の取付要領について記載してあります。
取付けの前に必ずお読みいただき、記載された内容に従って正しい取付けを行ってください。
特に、

- ・ 本品を改造しての取付けは、絶対に行わないでください。
- ・ 記載事項を守らなかったために発生した不具合につきましては、責任を負いかねる場合がありますのであらかじめご了承ください。

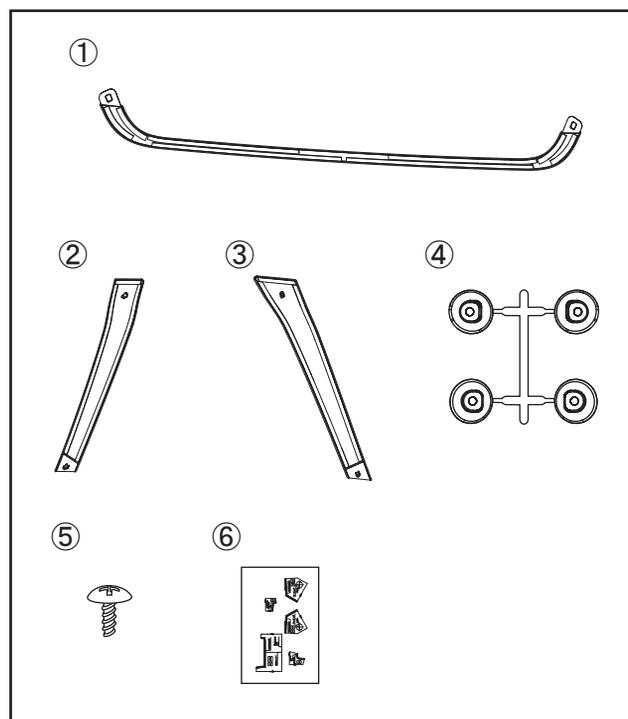
< 本書の最後に取り扱い上の注意事項を記載してありますのでお客様にお渡しの上、必ずお読みいただき、正しくご使用くださるようご説明をお願いいたします。 >

品番

品 番

08401-B1460

構成部品



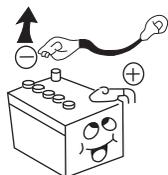
No.	品 名	個数	補修の有無
①	グリルガーニッシュ CTR	1	無
②	グリルガーニッシュ RH	1	無
③	グリルガーニッシュ LH	1	無
④	キャップセット	1	無
⑤	スクリュー	4	無
⑥	型紙セット	1	無
	取付要領書 (WEB)	1	無

取付上の注意事項

1. 本文中の**△注意** は必ず取付けに反映させて作業を行ってください。もし**△注意** を無視して取付けると製品の機能を阻害するばかりでなく、車両事故につながる恐れがあります。
2. 本文中の**アドバイス** は製品のために守っていただきたい事、及び知っておくと便利な事を示しています。
3. グリルガーニッシュを取付ける際は、ボデー等に傷を付けない様に、十分ご注意ください。
4. グリルガーニッシュを装着する部分の汚れ等を脱脂剤等で洗い落としてください。
5. 脱脂剤等を使用する際、火気を近づけないよう十分ご注意ください。
6. グリルガーニッシュを貼付ける際、環境温度が15℃以下の場合、ドライヤー等で車両接着部および両面テープを暖めて（約40℃程度）から貼付けてください。
7. グリルガーニッシュを一度貼付けた後、はがしますと両面テープの接着力が落ち、きれいに仕上がりにませんのでご注意ください。
8. バッテリー復元作業終了後に、車両機能部品の初期化が必要な部品があります。作業終了後には必ず初期化作業を行ってください。

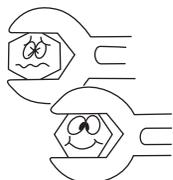
取付け前に

- バッテリーの（-）側ケーブルを外す

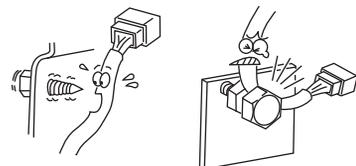


部品の取付けは

- 寸法にあった工具を使う

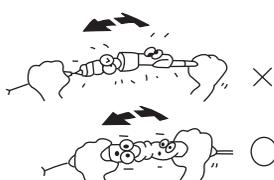


- 裏側に注意し、ハーネス噛み込みに注意する

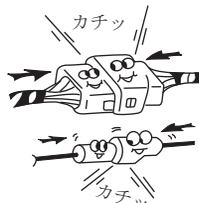


配線は

- コネクタは本体を持って外す



- コネクタは確実に接続する



- 無理に引っ張らない



取付け完了後は

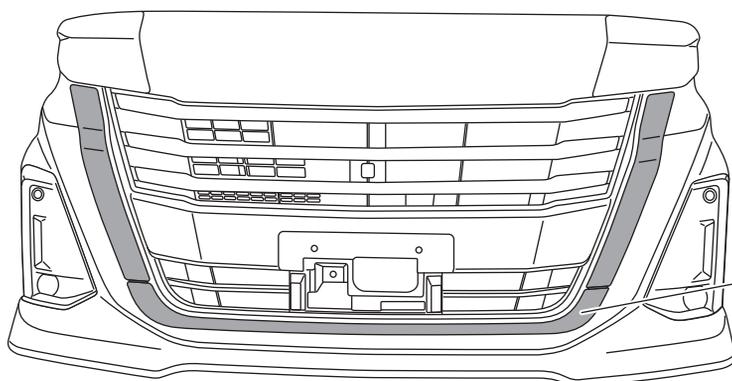
- 取外した車両部品は確実に復元する



取付けに必要な工具等

マスキングテープ、ケガキ棒、電動ドリル(φ3)、ホールソー(φ15)、六角レンチ(10mm)
クリップリムーバー、ラジオペンチ、+ドライバー、ウエス(柔らかい布)、布テープ、保護テープ
スケール、脱脂剤等、ドライヤー(気温が15℃のときのみ)、トルクレンチ

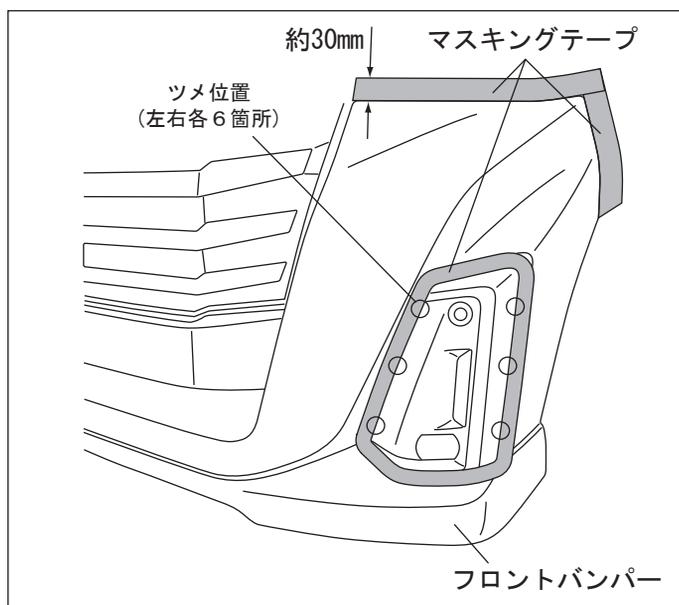
取付概要



グリルガーニッシュ

取付要領

- ・この取付要領書はLH側に取付けた場合です。取付要領はRH側も共通です。
- ・説明文中、グリルガーニッシュを製品と略しますのでご注意ください。



1. 取付け前準備

- (1) 左図のように、フォグガーニッシュ外周形状に合わせフロントバンパーにマスキングテープを貼付けます。
- (2) 左図のように、フロントバンパー外周形状に合わせヘッドライト、フェンダーパネルにマスキングテープを貼付けます。

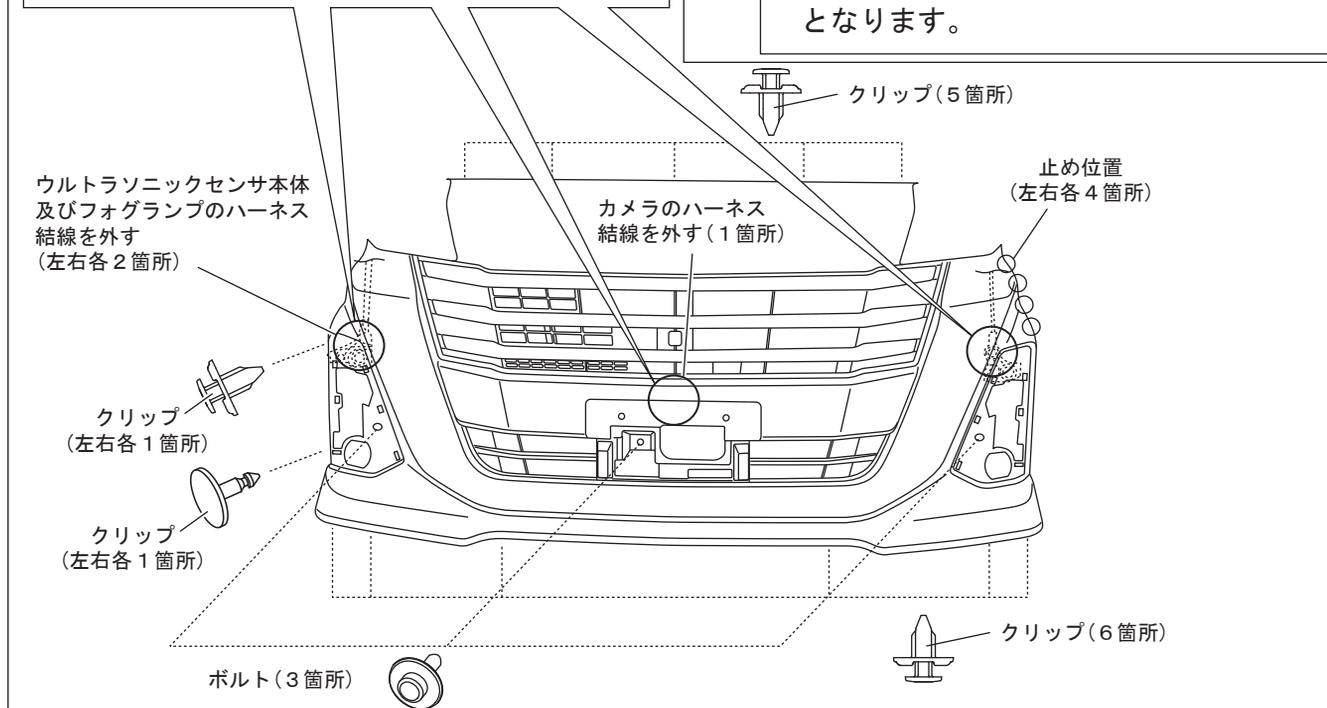
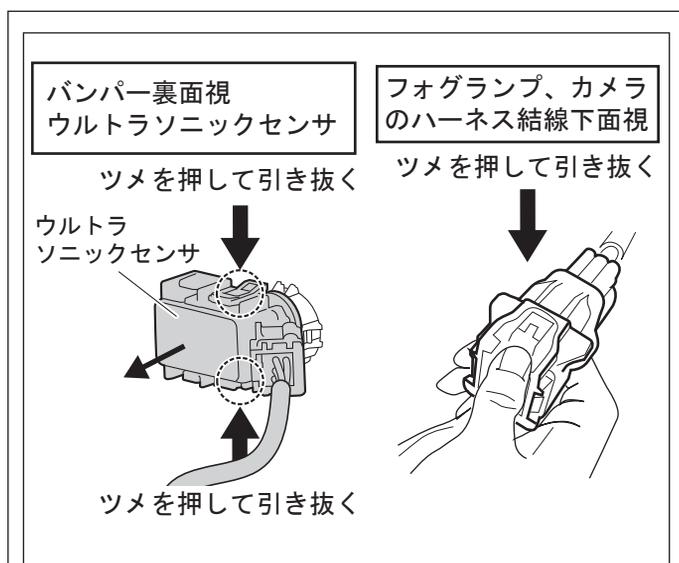
⚠ 注意

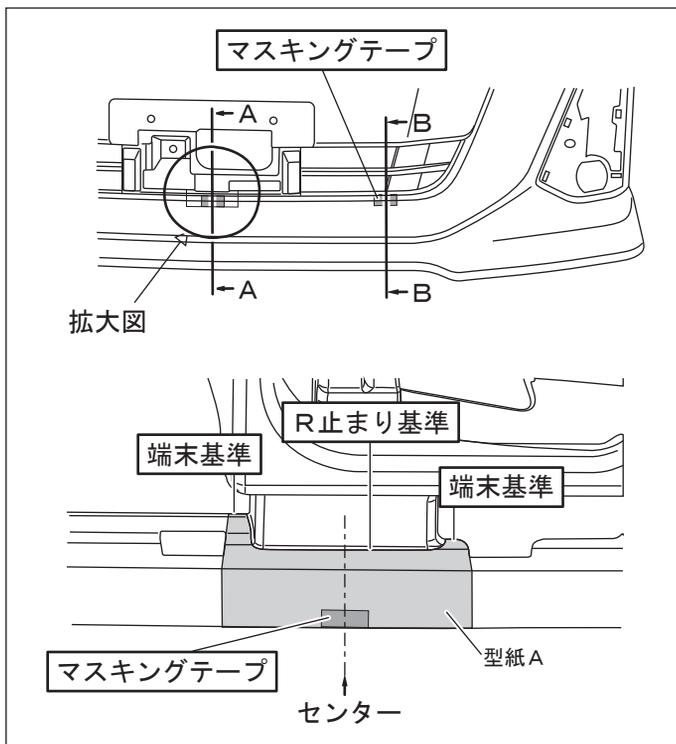
車両傷付き防止のために必ずマスキングテープを貼付けて作業してください。

- (3) フォグガーニッシュのツメかん合部を外し、フロントバンパーから取外してください。
- (4) フロントバンパーのクリップ（15箇所）及びボルト（3箇所）を取外し、両サイドのツメのかん合を外してからフロントバンパーを少しだけ取外し、持上げた状態で、下図○位置のウルトラソニックセンサ本体及びフォグランプ、カメラのハーネス結線を外した後、フロントバンパーを完全に取外します。

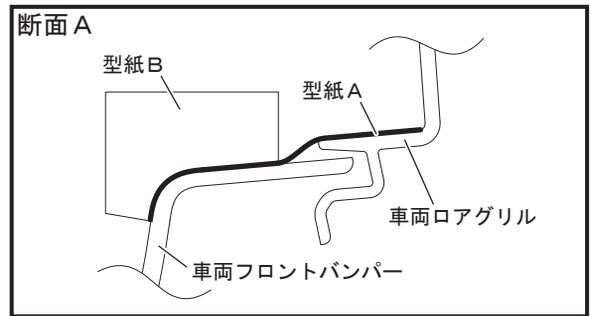
⚠ 注意

- ・取外したクリップ類、ボルトは再度使用しますので、無くさないようにご注意ください。
- ・ウルトラソニックセンサのコンネクターは切り離さないでください。コンネクターを切り離した場合、ソナー機能検査が必要となります。

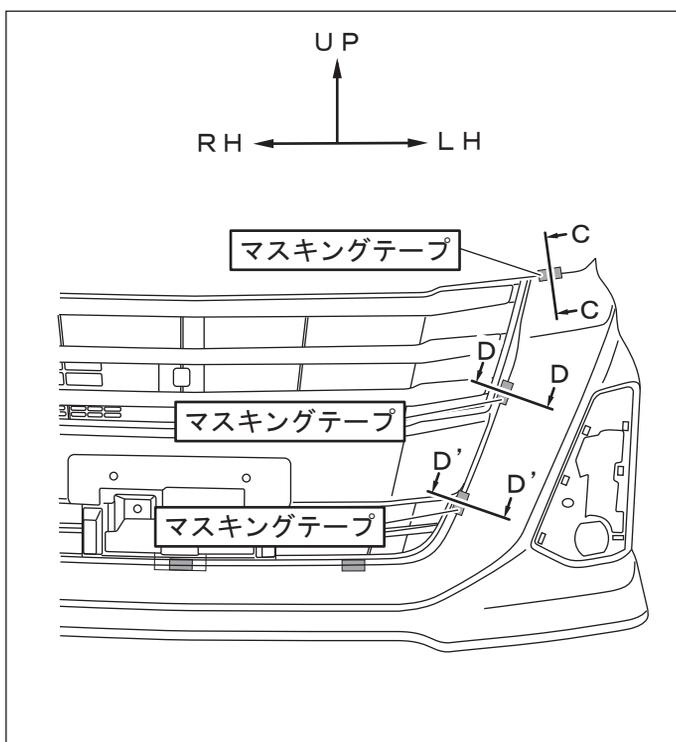
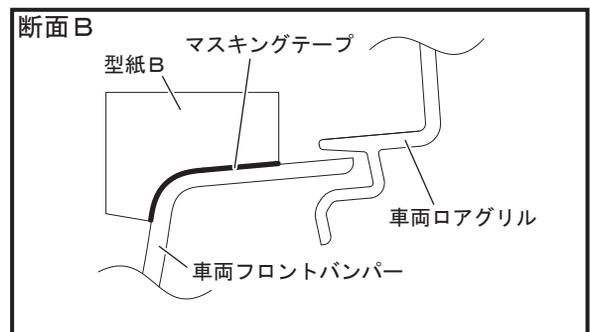




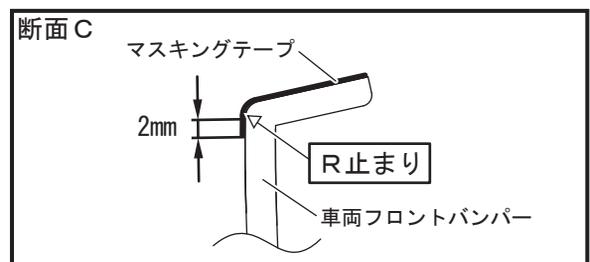
- (5) 左図を参考に、車両中央部ロアグリル、フロントバンパー表面に型紙Aをマスクングテープで貼付けます。



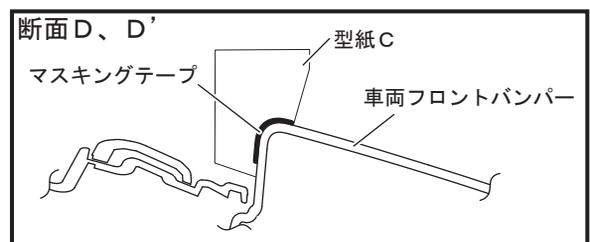
- (6) フロントバンパーに型紙Bを合わせ、マスクングテープを貼付け、①製品CTRの取付基準を出します。

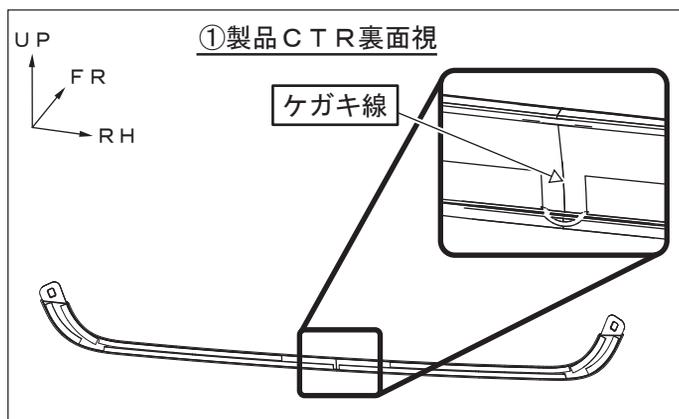
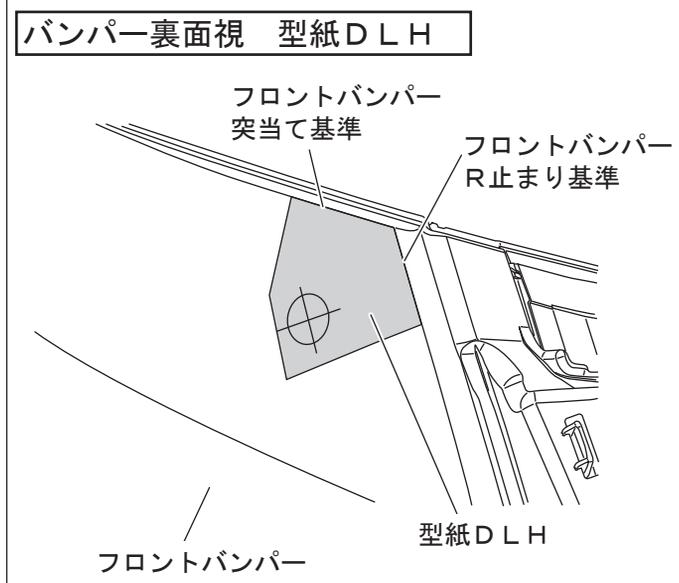
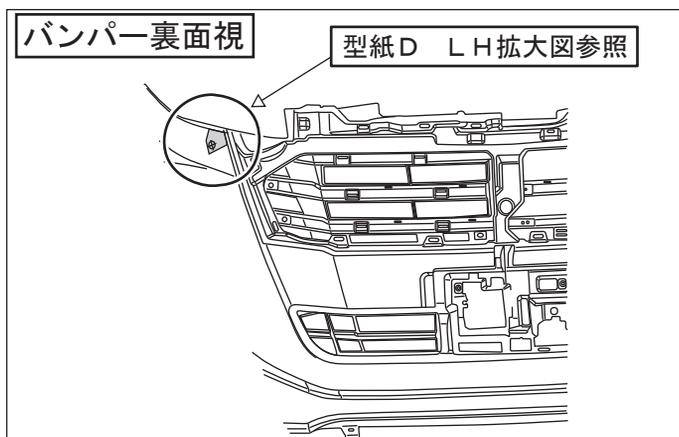


- (7) フロントバンパー上部にR止まりから2mm (断面C参照) の位置にマスクングテープを貼付け、③製品LHの取付基準を出します。



- (8) フロントバンパーに型紙Cを合わせ、マスクングテープを貼付け、③製品LHの取付基準を出します。



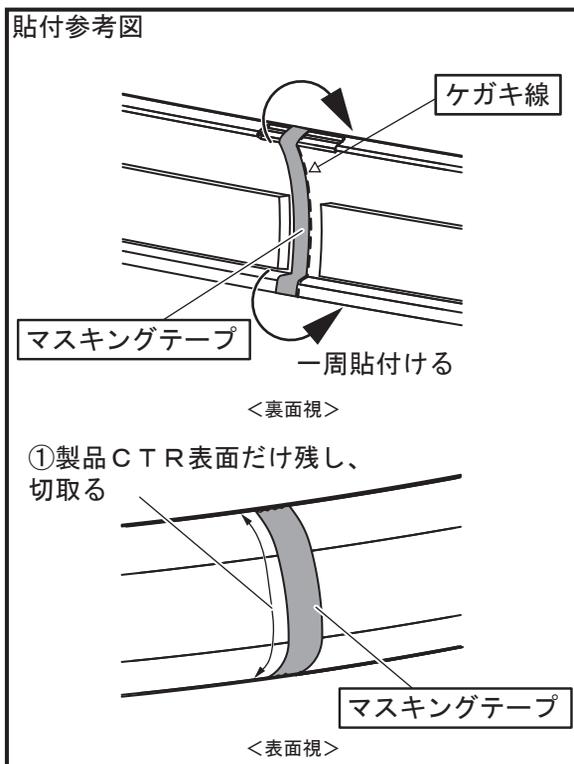


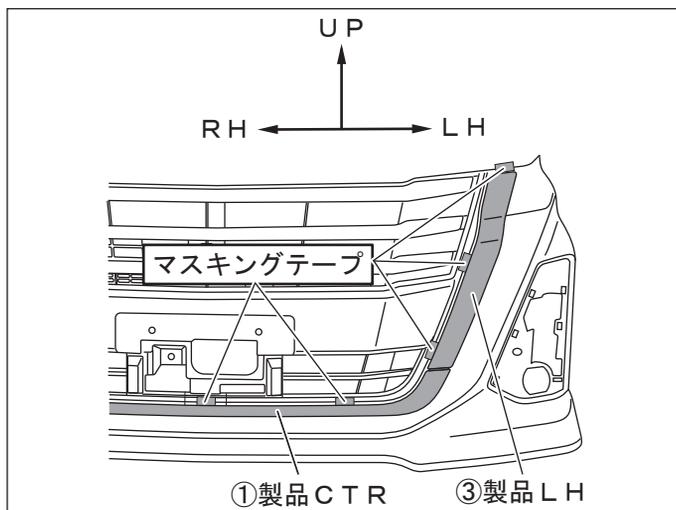
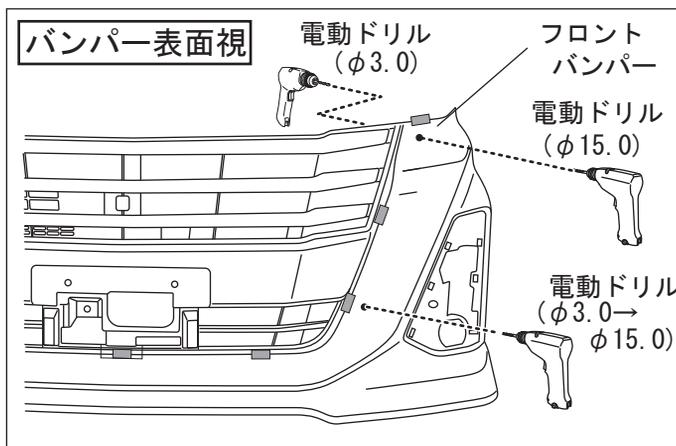
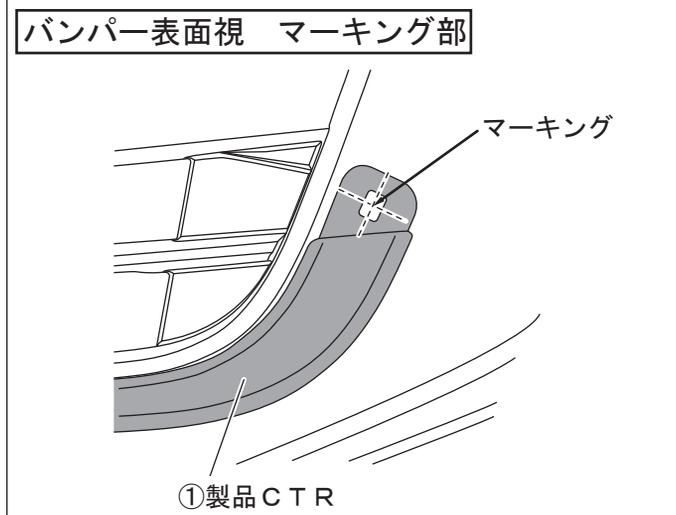
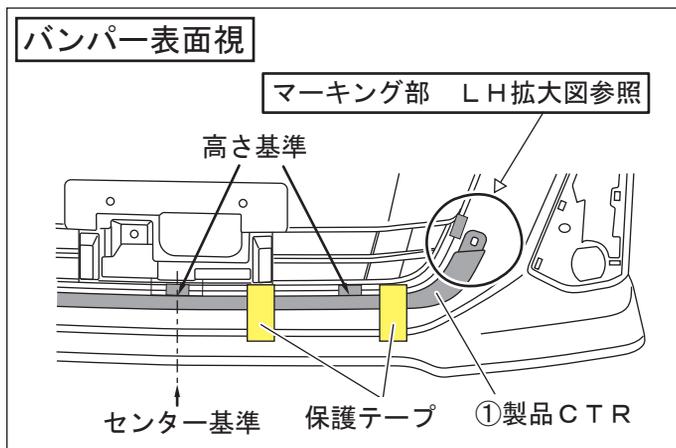
(9) 型紙DLHをフロントバンパー裏面の基準に合わせマスキングテープで固定します。

(10) 型紙DLHの穴中心をケガキ棒でマーキングします。

(11) 型紙DLHをはがします。

(12) ①製品CTR裏面の中央部にあるケガキ線に沿わせる様にマスキングテープを一周貼付け、①製品CTR表面にセンター基準を出す。貼付けたマスキングテープは①製品CTR表面だけに残る様にカットする。
(貼付参考図参照)



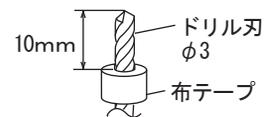


- (13) ①製品CTRのセンター、高さ位置をフロントバンパーの基準に合わせ保護テープで固定します。
- (14) ①製品CTRの四角穴中心をケガキ棒でマーキングします。
- (15) ①製品CTRをはがします。

- (16) 1- (10) (14)でマーキングした穴位置を1- (10)のマーキング位置は裏面から、1- (14)のマーキング位置は表面から、電動ドリルのφ3で、下穴をあけます。
- (17) ホールソーφ15で表面から正規穴をあけ、裏面に出たバリを取り除きます。

△ 注意

穴開けの際、ドリルの先端から約10mmの図示位置にストッパーとなるように布テープを巻き付けてください。



△ 注意

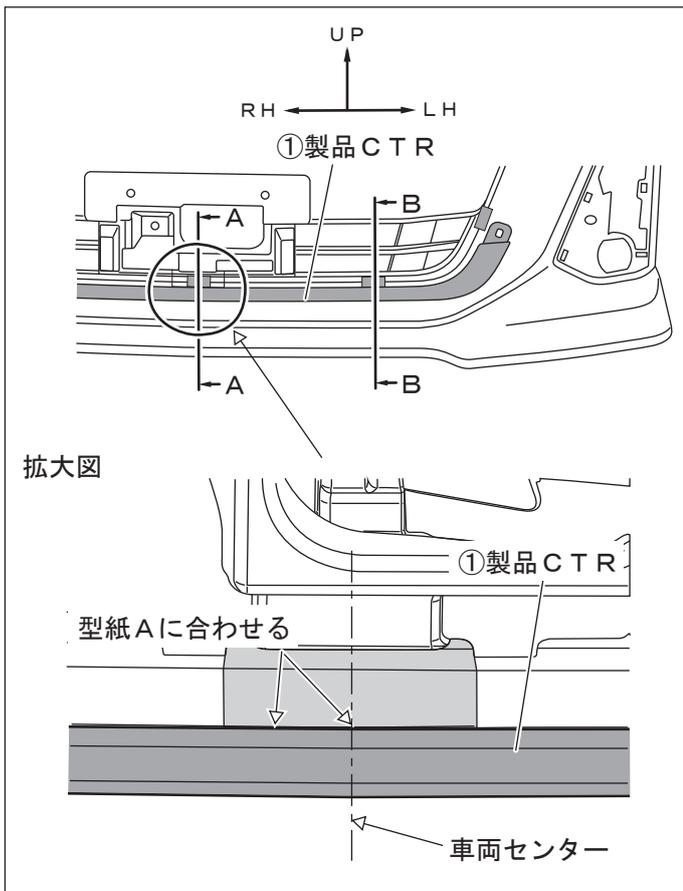
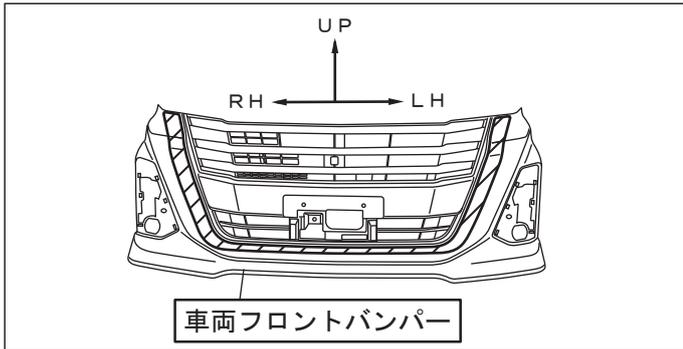
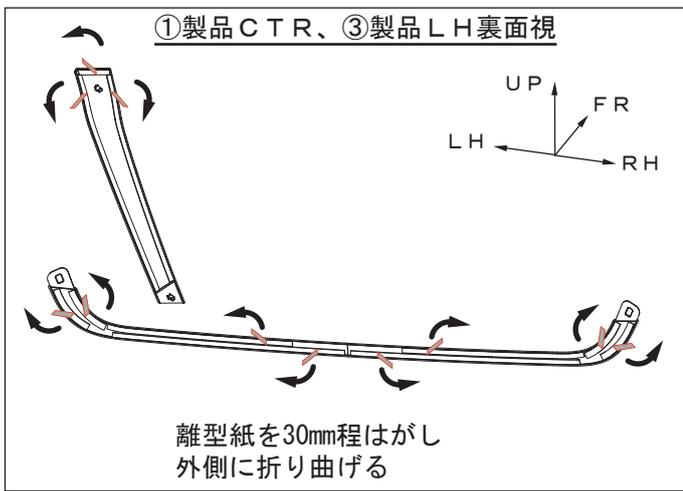
- ・電動ドリルを使用する際は、必ず保護メガネを着用してください。
- ・穴あけ作業は、穴あけ面に対して垂直に行ってください。
- ・電動ドリルに手を巻き込まれる恐れがある為、手袋等は着用しないでください。

- (18) 1- (5)、(6)、(7)、(8)で取付け位置基準を出したマスキングテープに①製品CTR③製品LHを合わせ、全周に浮きが無いかを確認する。

△ 注意

マーキングの位置が著しくずれていると、正しい位置に製品が取付かなくなりますので、マーキング位置の確認、修正を必ず行ってください。

・ LH側の取付け前準備は完了となります。RH側も同じ要領で作業してください。



2. 取付け前準備

- (1) ①製品CTR、③製品LH裏側の両面テープの離型紙を30mm程はがし外側に折曲げる。

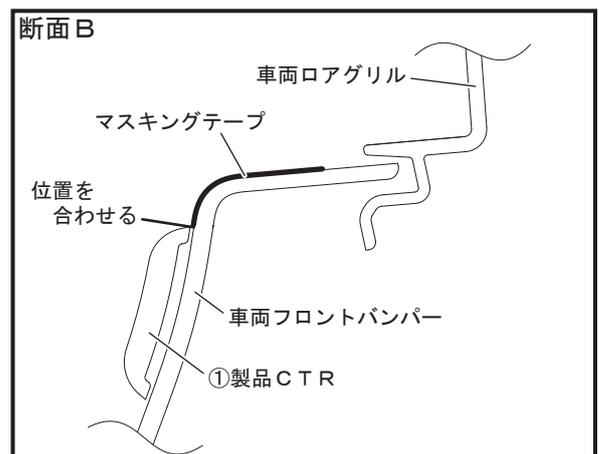
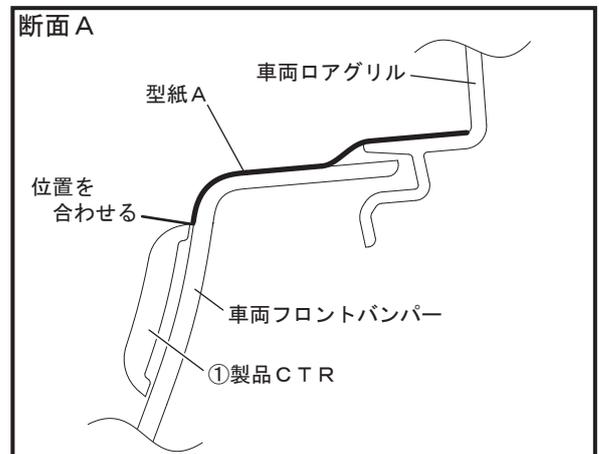
⚠ 注意

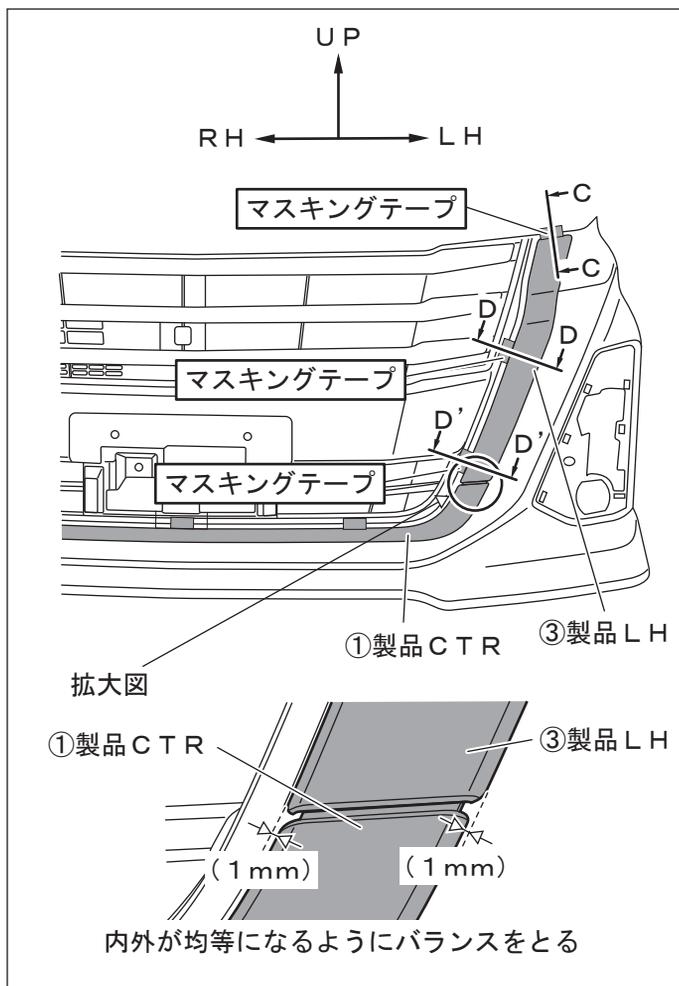
環境温度15℃以下のときに取付ける場合、ドライヤー等で車両接着部および両面テープを暖めて(約40℃程度)ください。

- (2) 車両フロントバンパー(左図斜線部)の汚れ、ワックス等を脱脂剤等で洗い落とし、水分を完全に乾燥させる。

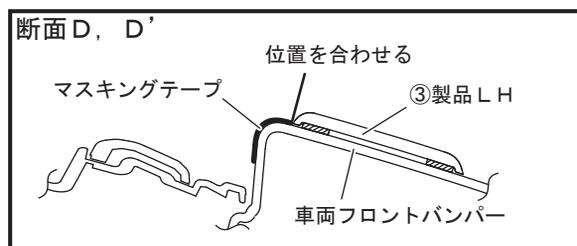
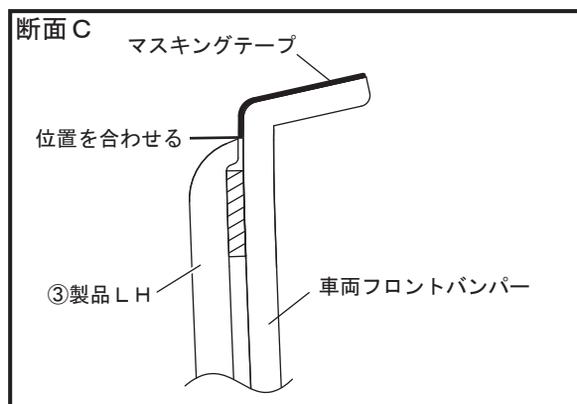
3. 取付け

- (1) 1-(5)、(6)で出した取付け位置に①製品CTRを合わせ、仮固定する。
- (2) ①製品CTRの全周にズレ、浮きが無いことを確認する。



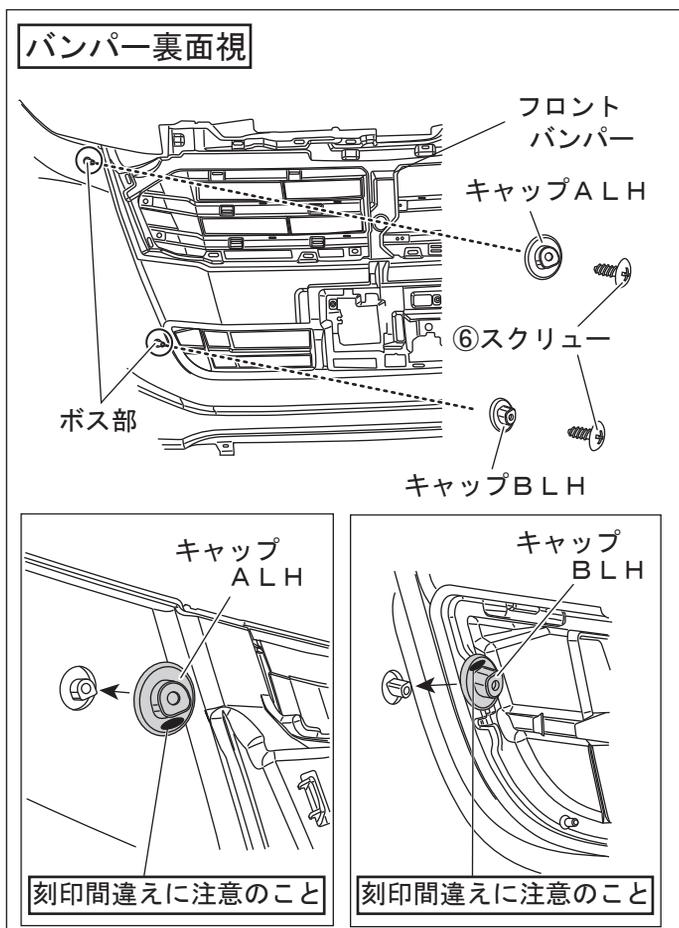


- (3) 1-(7)、(8)で出した取付け位置に③製品LHを合わせ、仮固定する。
- (4) ③製品LHの全周にズレ、浮きが無いことを確認する。

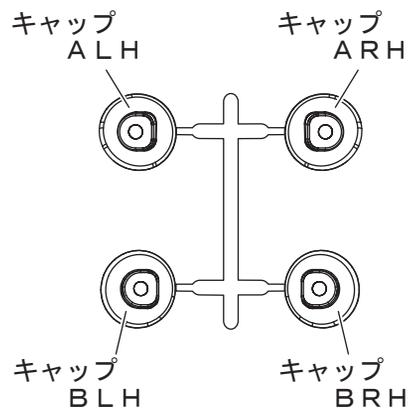


▲ 注意

製品を仮固定した後、左右のバランスが均等になっているか確認してください。

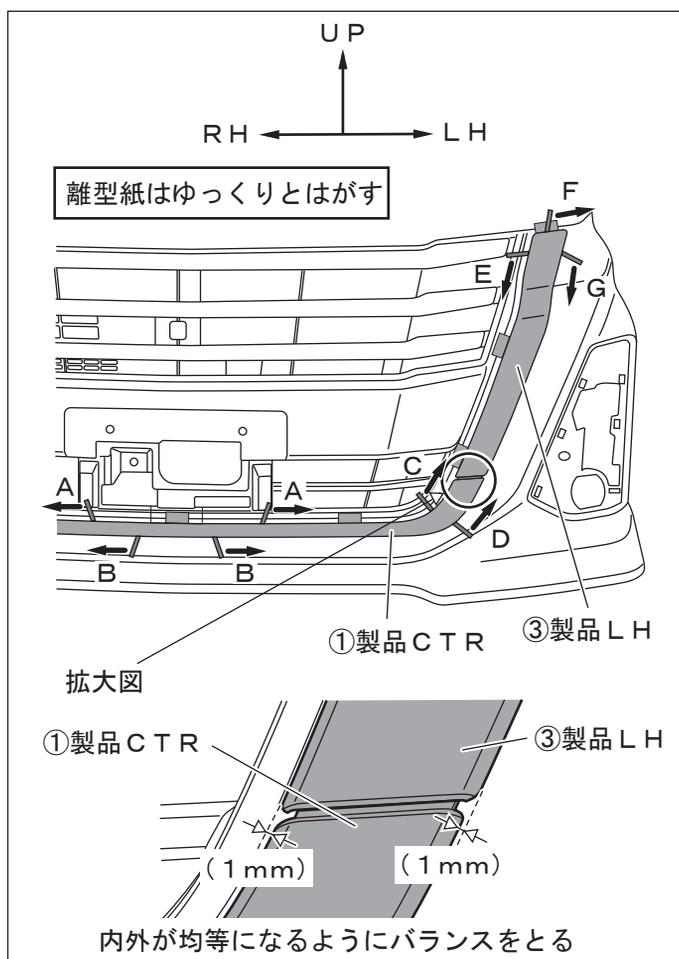


- (5) ④キャップセットから各キャップを取外し、③製品LHのボスにキャップALH、キャップBLHを取付け、⑥スクリューにて取付け仮固定します。



▲ 注意

取付けるキャップを間違えると製品剥がれの起因となるのでご注意ください。



- (6) 左図を参考にし、A～Dの順番に両面テープの離型紙をゆっくりとはがし、
①製品CTRを中央から外側に向かって圧着する。
- (7) 左図を参考にし、E～Gの順番に両面テープの離型紙をゆっくりとはがし、
①製品CTRを内側から外側、③製品LHを上側から下側に向かって圧着する。

△ 注意

- ・両面テープの再接着は接着力の著しい低下を招きますので行わないでください。
- ・常に離型紙の根元を持ってゆっくりとはがしてください。
- ・離型紙のねじれは離型紙切れの原因となりますので注意してください。
- ・両面テープの圧着は49N(5kgf)以上の圧力を加え密着させてください。(目安は、車両が軽く揺れる程度)

△ 注意

製品を固定した後、左右のバランスが均等になっているか確認してください。

- (8) 3-5)で仮固定した⑥スクリーを本締めします。

△ 注意

スクリー締め付トルク：1.0N・mこの数値以上のトルクを掛けると破損の原因となりますので注意してください。

4. フロントバンパーの復元

- (1) フロントバンパー、 Fog ガーニッシュの取外しと逆の順番で取付けてください。

△ 注意

- ・ツメかん合はカチッと音がするまでしっかりと押し込んでください。
- ・フロントバンパーの復元の際、ハーネス類を噛み込まないようにしてください。
- ・ウルトラソニックセンサ本体及びフォグランプ、カメラのコネクターはカチッと音がするまで確実に接続してください。
- ・車両ボルトは5.5±2.2N・mで締め付けてください。

- (2) 1-1)、(2)で貼り付けた傷付き防止用マスキングテープを全てはがしてください。

取付後の点検

1. グリルガーニッシュが車両に確実に固定されているかを確認し、再度全体を押し込んで確実に取付けてください。
2. 浮き、スキが無い目視にて確認してください。
3. バッテリー端子を接続してください。
4. メーター内インジゲータの点灯とその他の機器が正常に動作することを確認してください。
5. 車両の機器部品で初期設定の必要なものは初期設定を行ってください。

お手入れについて

汚れた場合はスポンジ等に脱脂剤等を付けて水洗いし、水分をウエス等で拭き取ってください。

取扱上の注意

1. 汚れを落とす場合は脱脂剤等を使用し、シンナー、酸、アルカリ等の有機溶剤は絶対に使用しないでください。
2. 取り付け後24時間はグリルガーニッシュを動かしたり、雨、水等で濡らしたりしないでください。